

令和6年12月24日

保護者の皆様

船橋市立薬圃台南小学校

校長 満田 睦

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果分析について

寒気の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、今年度の「全国学力・学習状況調査」について、自校で分析した結果の概要を以下のとおりまとめましたので、お知らせいたします。

本校といたしまして、成果や課題を把握・検証して、その改善を図り、子どもたち一人一人の学習状況の改善や学習状況の向上等につながるよう教育実践を進めてまいりたいと考えています。

なお、文部科学省においても「本調査により測定できるのは、あくまでも学力の特定の一部であり学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

1 調査結果の概要

今年度、本校の調査結果において、次のような成果や課題、傾向が見られました。

<国語>

- 「書く力」において、自分の考えを伝えるための書き表し方の工夫に課題がありました。
- 漢字を文の中で正しく使う問題では、語彙力の定着に課題がありました。

<算数>

- 「変化と関係」において、3分間で180m歩くことを基に、1800mを歩くのにかかる時間を書く問題に課題がありました。
- 「データの活用」において、グラフの仕組みは理解できていましたが、必要な情報をグラフから読み取る問題に課題がありました。

<児童への質問調査>

- 学習用タブレット端末等のICT機器を活用している割合が高く、「楽しみながら」「友達と考えを比べたり共有したりしながら」学習を進めることができていることが分かりました。
- 国語や算数への興味や関心が、全国平均に比べて低い傾向にあることが分かりました。

2 今後に向けた改善策

国語

- ・「書く力」を育成するため、当該単元を中心に「書く」活動の充実に努めます。
- ・新出漢字の学習では、漢字の使い方について丁寧に指導をするよう努めます。

算数

- ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得に努めます。
- ・算数専科や少人数教室を活用したきめ細かな指導に努めます。

3 保護者の皆様へのお願い

生活習慣と学力には、密接な関係があることが分かっています。学校では、「授業改善」「よりよい学習環境づくり」「望ましい習慣づくり」等の取組を行ってまいります。ご家庭におかれましても、「家庭学習の定着」「早寝・早起き・朝ご飯」「家族同士での挨拶・会話」「お手伝い」「外遊びの奨励」等、基本的な生活習慣の改善と定着について、引き続きご配慮いただきますようお願いいたします。